

若葉の頃



新入生紹介

五月晴れ・一年の中でもすがすがしい、生命力あふれる季節です。新しい仲間も元気に活動を始めています。早速、登山活動に参加しました。皆さん余裕ある山行で、若い力に大いに期待します。

はぐるま

NEW 新入生が4人入りしたの



小白水拓哉です。
すき、なごとはとくすつです。
ウルトラマンと仮面ライダーもすきです。

小沢恵太郎
すきなもののスノーボードがすきです。
はたけですいかをうくりたい。
すきな言葉「いいおんなよ」
よろしくなながいします。

太田 雄大



中村 竜一
すきなアニメはどろろかいです。
言葉おれてうれしい言葉は「ありがとう」
すきな言葉は「おんじょう」です。
すきなかんじは「三」です。
高校時代の思い出は、三重県伊勢志摩に行きました。
はぐるまでがんばりたいことは草取りなどがんばりたいと思います。
これからよろしくおねがいします。

皆さん畑の作業所で、たくましく成長して下さい。おいしいだいこん楽しみにしています。

No.80

2014年 5月31日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

石老山登山

今年の登山は、新緑まぶしい季節 5月22日に実施しました。例年は9月に2泊3日で長野、八ヶ岳方面に登りますが、今年度は「きょうされん全国大会神奈川」に参加する為、この時期になりました。夏山と違った登山を満喫するはず・・・でしたが・・・



石老山

神奈川県と山梨県の境

相模湖周辺

標高694m



登山記

当日の天気予報・・・神奈川県に午後から局地的に、大雨注意報・雷注意報が出されていきましたので、どうにかもってこれれば・・・と心配しながらの出発でした。

出発し、登りはじめまでは晴天、緑がまぶしくさわやかな風が心地よい、絶好の登山日和でしたが、中腹の見晴らし台に立ち、遠くを見渡すと、不穏な黒い雲と、積乱雲!!

川崎の本部からは、川崎では大雨とヒョウが降っているの山は注意、早めの下山の指令が出ました。全コース登り途中での指令だったのですが、即座に切り替え、最短のコース変更で下山してきました。

昨年も同じ山だったことや、下見で職員がルートを熟知していた事で緊急の対応が取れましたが、どんな山でも危険が伴うことを再認識した登山でした。

山の気候の変化を見極めるのは大変難しく、経験と知識が必要とされますので、緊急時判断するリーダーの力量が問われます。

今後も登山は継続していきますので、今回

の検証をしっかりとっておきたいと思えます

職員の思惑とは、まったく違う仲間の思考「雨降ってないじゃん」「えー頂上まで行かないの?」パニックにはなりません。予定変更にも不満続出。少々消化不良気味ではありましたが、

帰り途中、集中豪雨をバスの中から眺めて帰りましたので、納得してくれましたでしょうか? さて・・・来年度の登山計画は如何に!! 職員の宿題となっております・・・

さくら道展胡五ムロ	大沼至朗
登山ゴージャイツカイ	
石老山(神奈川県・相模原市)	石の間に
水が流れていました。	
大きな山谷がありました	
。バランスをとって	
登山リキました。	
大雨が降りました。	
中止になりました。	
来年はヤクク道展胡	
ムロのゴージャイツカイ	

たくさんの協力を頂きました。

ありがとうございました！！

きょうされん全国大会 in 神奈川

「はぐるま」だより

79号で全国大会の

協賛金のお願いをし

ましたところ、沢山

の方から協賛金を

頂きました。

5月現在、44万円

集まり目標の50万

円の目途が立ちまし

た。

後援会会員の皆さん。

ファミーユの会の

皆さん。

地域の皆さん。

ありがとうございます

ございました。

はぐるまの会の

事務局一同

あと一息

頑張りますので

今後ともよろしく

お願い致します。

きょうされんって何？

正式名「共同作業所全国連絡会」

本誌で取り上げることが、度々ありますので、

少しは知っていただいたいだと思います。

特に障害者関係の制度が変わる時や、全国の

「なかま」に関する情報などを発信し、制度

の变革の時は「なかま」側に立った見解を示

してきました。成り立ちは、小規模作業所（無

認可作業所）の問題解決の為に結集した団体

ですから、まさに「はぐるま」が無認可で苦

しい時期を一緒に歩んできた感があります。

障害者の問題は、単に「障害のある人だけ」

の問題ではありません。高齢者問題・低賃金

生活保護等 様々な社会問題と関係していま

すので、「みんなの問題」として考えていこ

うとする立場で運動をしています。

はぐるまの創立者が常に言っていたこと

「一番弱い人の事を考えて動けば、絶対に

道を間違わない」

はぐるまが、実践できているかどうかは、ま

だ見極められませんが、きょうされんのめざ

す道とこの点で一致していますので、少しで
も役に立てればとの思いで加入しています。

ちよつと 堅苦しいけど

「障害のある人だけの問題ではない」の根拠は
国際障害者年行動計画の中にあります。

（昭和54年国連総会で決議・一部抜粋）

○障害者の多数の者が、戦争及び他の形態の暴
力の犠牲者であるという事実には、国際障害者年
は世界平和のための諸国民間の継続的で、強い
協力の必要性を強調する、一つの機会として最
適に利用され得るものである。

○社会は文化的・社会的生活が障害者にとって
利用しやすいように整える義務を負っている。
これは障害者のみならず社会全体にとっても利
益となる。ある社会がその構成員のいくらかの
人々を締め出すような場合、その社会は弱くて
もろい社会である。

はぐるまの先駆者たちが常に目指した、この崇
高な理論（きょうされんも同）を今後何度も噛
みしめていかななくてはならないと思っています。

はぐるま稗原農園だよ！

「ハーブガーデンが仲間入りです！」

初夏の陽射しが降り注ぐ稗原農園に素敵なハーブガーデンが仲間入りをしました！

以前、登山合宿の登山ボランティアさんとしてお世話になった小石様のご厚意により、農園南側の道路沿いにハーブガーデンを造園いただき、花苗の方も「平瀬川流域まちづくり協議会」様よりご寄付をいただきました。当日は、早朝5時前に山梨県を出発し駆けつけてくださった小石様： 私どもの農園がこのようなあなたかご支援によって支えられていることに改めて感謝させていただく一日となりました。



はぐるまハーブ園産のハーブ
たちと季節の花 200 株が水沢
の森へと続く道を彩ります！

11月頃まで季節のハーブとお花を楽しめるよう設計をしていただきましたので、ぜひ一度ご来園ください。

ハーブソーセージプロジェクト始動！

麻生区早野「はぐるまハーブ園」のハーブ達が川崎ご当地ソーセージとしてデビューするこ
とが決定いたしました。

昨年度のハーブビール「早野の風 レモングラス」に続き、川崎市経済労働局のご協力により、この度、ハーブ園産のハーブを練りこんだ「川崎ハーブソーセージ」を商品化してもらえる事になり、先日の第1回目の試食会での評価は：「ローズマリーの風味がよく出ている」

「せっかくのご当地商品なので、季節によってハーブの種類を変更しても良いのでは…」等、活発な議論が交わされました。

7月に予定している第2回目の試作完成後は、いよいよ市場デビューとなりますので、今年にはハーブビールとハーブソーセージで夏を乗り切ってみてはいかがでしょうか…



写真は、ローズマリーの
ハーブソーセージです！



「川崎の伝統文化の継承の一助に！」

江戸時代、東海道の宿場として栄えた川崎宿で、当時の土産として売られていた「麦わら細工」を復活させ、歴史・文化の継承と地域の魅力の再発見につなげよう！といった取り組みをおこなっている「麦人の会」様へ的大麦栽培協力も2年目を迎えます。



穂は麦茶やお菓子に！



乾燥後の茎が麦わら細工に加工されます！

昨年度は、梅雨の雨に打たれてしまい麦わら細工に適した材料の確保ができませんでしたが、今年は無事に収穫作業を終えることができました。仲間たちの手で栽培した大麦が故郷である川崎の伝統文化の継承に役立っていることを誇らしく想える… そんな収穫風景でした。

はぐるま後援会だより

はぐるまの会 後援会事務局 〒214-0004 川崎市多摩区菅馬場1-18-17

TEL 044-946-1308

NO, 29 平成26年5月

26年度 新規入会 入会ありがとうございます

敬称略

新規

田村 洋二

南雲 富子

継続

伊藤 烈

稲川 光男

岩瀬 博三

内田 唯一

大内 文男

大内 照代

落合 由貴

金田 圭二

小平 良二

小平ときよ

坂本 貞子

下築 京子

東郷 愛子

長原 絹代

野瀬佐知子

丸山 玉江

長原 純

矢澤 静江、山岸 直保

仲間へのカンパ金を頂きました

あさお市実行委員会様

はぐるまへの寄付金を頂きました

ナスダックダスキン・渡辺様

きょうさん全国大会協賛金の

ご協力ありがとうございました

前号で、協賛金の呼びかけをしましたところ、多くの会員様からの入金がありました。はぐるま便りでもお伝えしましたが

5月現在 はぐるまの目標金額50万円の内44万円まで集まっています。日頃からのご支援と共に、心より御礼申し上げます。更に、9月22日23日の本番は、横浜パシフィコで全国大会にお出かけ下さいましたら幸いです。

5月20日 24回後援会役員会が行われましたので、報告いたします。

25年度決算報告

修正箇所がありましたので、次月号でお知らせいたします。

事業報告

○10月・収穫祭参加(焼き芋・コーヒー販売)

○11月・星ヶ丘バザー出店(ファミリーの会共同)

○調布学園地域フェスタ(大雪の為中止)

※26年度も継続して参加します。

新事業として、NPO法人多摩川エコミュージアム主催で、多摩川清掃を月一回 第二土曜日に行っています。(毎月仲間有志参加)

清掃終了後(12時~14時位)に「せせらぎ館」で、「はぐるま模擬店」を出店します。

暑いときには冷たい飲み物を、寒い時は温かいコーヒーを提供していきます。コーヒーはもちろん、トランサイドコーヒーです。後援会の役員だけでなく、協力していただける方を募集していますので、事務局(福田)までお知らせ下さい。

協議事項

毎年会員様に入会をお願いしていますが3年間入金のない場合、4年目は更新のお願いはしない事になりました。後援会会則変更等併せて考えていきます。ご意見、お問い合わせがありましたら事務局に、お寄せください。

なかまをつくる

みんなのしあわせ

わたしのみらい

「きょうされん」は
障害のある人びとが
地域で安心して働き、
安定した生活が営める社会を
実現することをめざしています。



きょうされん

第37回 全国大会 in かながわ

日時 2014年9月22日(月)・23日(火・祝) 会場 パシフィコ横浜

主催:きょうされん

お問い合わせ:きょうされん 第37回 全国大会 in かながわ実行委員会事務局

社会福祉法人 夢21福祉会 夢21上星川

〒240-0043 横浜市保土ヶ谷区坂本町128番地FKDビル102 TEL 045-334-0491 FAX 045-331-4653

MAIL:jikkouinikai-jimukyoku-37@kyousaren-kanagawa.com

